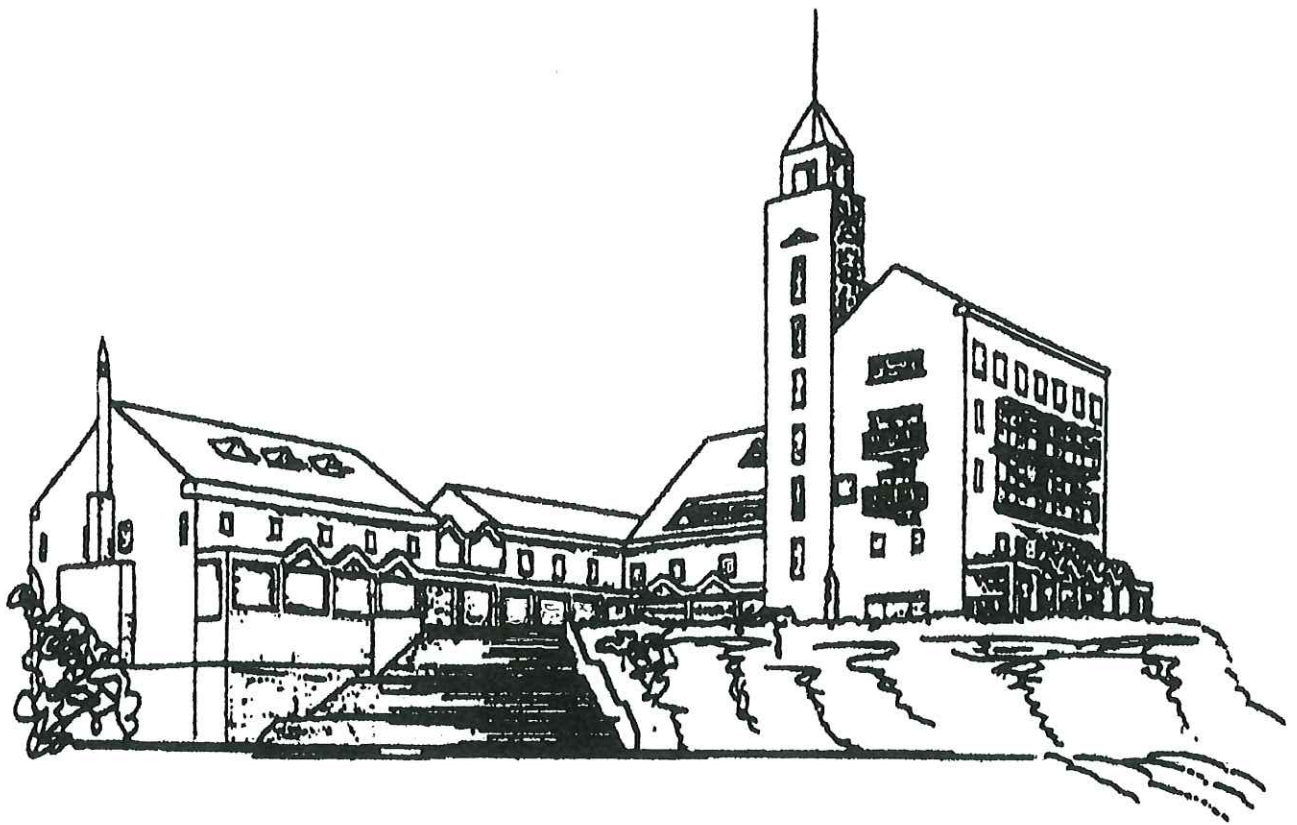


令和7年度版

利用のご案内

令和7年1月改訂



静岡県立三ヶ日青年の家

【青年の家とは】

三ヶ日青年の家は社会教育施設です。自然体験活動や交流活動など研修計画を通して子どもから年配の方までご利用いただけます。皆さんが気持ちよく利用できるように生活マナー・ルールを守りましょう。

＜研修のねらいと重点目標＞ 来て！見て！やって！感動を！！

ねらい：五感を通して学び合い、感動を共有することで協働・共生・友愛・奉仕の精神を育むように努めています。

重点目標：宿泊研修をとおして、自主性、積極性、協調性の向上を図る。〈協働〉

自然体験活動をとおして、環境への関心を高め、健やかな心身を育む。〈共生〉

他者との交流をとおして、豊かな人間性や社会性を培う。〈友愛・奉仕〉

【団体指導者の役割】

1 指導者とは 本所での活動で生活（宿泊）指導を含む活動を指導する方です。

(1) 団体指導者の方は生活全般の指導をお願いします。

(2) 連絡担当者は人数や体調確認をし、事務室との連絡を密にお願いします。

2 安全管理

(1) 事故等、万一来に備えて団体で保険に加入してください。

(2) 緊急の場合に備えて、団体で連絡車両1台をご用意ください。

※連絡車両は、正面玄関前ロータリーへ駐車してください。

(3) 団体の人員確認・健康観察をお願いします。（利用者名簿に記載がない方が手伝い等で来所される場合は、必ず事務室へお立ち寄りください。）

※バス運転手やカメラマンが宿泊される場合は、名簿に記載が必要です。（施設利用料がかかります）

3 研修生の把握

(1) 研修生の健康観察は、利用日の1週間前から利用2日後まで十分に行ってください。

(2) 施設を利用する際は、感染症予防のため手洗いやうがい、手指消毒を十分に行ってください。

(3) 薬を常用している方は、その薬を忘れずに持参してください。

(4) 生活上、配慮の必要な方は、事前に青年の家まで連絡してください。

【緊急時の対応について】

1 傷病者の対応

(1) 事故や病人、怪我人が発生し、緊急を要する際は団体にて救急車を手配し、その後所員または事務室へお知らせください。

(2) 医薬品の提供はできませんので、団体にて応急手当セット等をご持参ください。

(3) 病院への搬送は団体にて行ってください。

※各医療機関一覧と医療機関までの交通案内（道路マップ）は事務室・ロビー北側インフォメーションにあります。

※緊急事態発生の際、団体との協議判断をまず、青年の家責任者の判断で救急車を呼びます。

2 災害の発生

(1) 災害が起こった際は館内放送または所員による誘導を行います。団体指導者は各自団体を取りまとめ、所員の指示に従って避難に協力してください。

※入所時オリエンテーションにて説明しますが、必ず避難経路の確認を行ってください。

非常時避難場所は出会いの広場またはログハウス横駐車場です。

※集合場所では、団体指導者は人員の把握、健康状態を確認し、所員に報告してください。

【事前打合せからの利用の流れ】

1 事前打合せ

(1) 研修計画の確認、検討（プログラムの実施方法、施設・設備の利用方法）

ア 活動のねらいを明確にし、ゆとりある日程の設定と雨天時における代替活動を検討してください。

イ 事前打合せでは利用団体の皆さまのご要望を伺いながら、活動内容・場所・時間・指導配置等を相談・決定していきます。

ウ 研修でプロジェクター、ホワイトボード等の備品を使用する場合はお知らせください。

(2) 必要書類の説明、配布

(3) 下見

2 書類の提出

(1) 利用日の3週間前までに郵送にて提出してください。

※所定の書式はホームページからダウンロードできます。

3 変更連絡

(1) 利用人数、研修内容、連絡担当者等の変更がある場合はお早めにお知らせください。

(2) 食数の変更がある場合は、入所日の4日前の正午までに青年の家までご連絡ください。

(電話：053-526-7156 FAX：053-526-0665)

(3) アレルギー対応に関しての内容確認や変更がある場合、1週間前までに「アレルギー対応表」を提出し、直接食堂へご連絡ください。(食堂直通電話：053-526-2877)

4 利用当日

(1) 連絡担当者は事務室で打合せを行います。到着しましたら、まずは事務室へお越しください。

打合せ後、オリエンテーションとなります。

(2) アレルギー等の対応がある場合、午後3時から午後5時の間に食堂にてアレルギー担当者と、食堂スタッフで内容の最終確認と受け渡し方法の確認を行います。

(3) シーツ準備や宿泊室の鍵の受け渡しは午後4時の入室時刻からです。宿泊室の鍵は事務室で受け取ってください。シーツ(3種類)は3階・4階の各階リネン室から準備してください。

※枕用シーツの準備場所は事前打合せの際にお伝えします。

(4) 夜の打合せを午後9時頃に団体ごとに行います。連絡担当者は事務室へお越しください。

(5) 退所日の午前9時までに団体指導者にて退室チェックをし、鍵を事務室へ返却してください。

(6) 利用料金の精算を行いますので、退所までに事務室へお越しください。

【利用上の注意】

1 生活について 活動計画に基づいて生活してください。

(1) 避難経路を確認してください。

(2) 同団体や他団体の人と協力する生活を心掛けてください。

(3) 貴重品は各自で管理してください。本館1階に貴重品ロッカー(無料)があります。

(4) 館内では、室内履きを履いて生活してください。※各自、室内履きの持参をお願いします。

(5) プログラム活動時間の確保を行うため、「夕べのつどい」「朝のつどい」の時間を無くします。寝具や部屋の準備、片付け、清掃時間等に充ててください。

(6) ごみは団体で持ち帰りです。※食堂にてご注文いただいた物は回収いたします。

2 喫煙について

(1) 敷地内禁煙です。喫煙は所定の場所(本館5階テラス)にてお願いします。

3 館内での飲食について

- (1) 飲食物の持込みはご遠慮ください。(初日の昼食・水筒は除く)
- (2) 館内の食堂、研修室、体育館以外での飲食はご遠慮ください。
- (3) 館内には飲み物の自動販売機があります。両替は出来かねますので、小銭をご用意ください。
- (4) 飲酒を伴う懇親会をご希望される団体は、事前打合せの際にお申出ください。(要相談)
尚、アルコールの持込みは出来かねますので、事前にご注文ください。

4 宿泊室について※夜間の不測の事態に備え、宿泊するフロアに常時1名以上の指導者を配置してください。

- (1) 宿泊室(布団の上)での飲食は厳禁とします。(部屋での水分補給は可)
- (2) 2段ベッドを使用する団体指導者は、安全にご利用いただくために下記項目をご確認ください。
 - ア 2段ベッドを使用する際の危険性と注意事項を全ての利用者に指導してください。
 - イ 利用者に夢遊病など寝ぼけて立ち上がる癖がない旨を、保護者に対して事前に確認した上で、2段ベッドの使用を許可します。
- (3) 3階4階講師室・和室3に災害発生時に備えて、ヘルメットやランタン等持出し品があります。
災害発生時お使いください。

5 研修室等について

- (1) 部屋を出るときは、整理整頓、忘れ物、戸締りと消灯の確認をしてください。

6 食事について

- (1) セルフサービスです。配膳や片付けは、団体の指導者が立ち会ってください。
- (2) アレルギー等をお持ちの方等の食事に関するご相談もお受けしております。

7 入浴について

- (1) 団体の指導者は、入浴指導と整理整頓・忘れ物の確認をしてください。
- (2) ボディーソープ、リンスインシャンプーは浴室に備え付けてあります。
- (3) ドライヤーの持込みはご遠慮ください。(宿泊室・浴室に備え付けてあります。)
- (4) 20名以下の団体は、男女どちらかの浴室の利用をお願いしております。
※男女の入浴時間を入替えてご利用ください。

8 駐車場について

- (1) 駐車はログハウス横駐車場にお願いします。団体連絡用車両1台はロータリーへ駐車してください。
- (2) 利用日当日の車台数により、臨時駐車場(有料)への駐車をお願いする場合がございます。
尚、詳細につきましては、事前打合せにて説明させていただきます。

9 その他

- (1) 荷物を郵送される際は、事前に連絡してください。※連絡がない場合は受取ができません。
- (2) 館内に貸出用洗濯機はありません。
- (3) ペットを連れての入所はできません。介助犬・盲導犬は事前にご連絡ください。
- (4) 退所後、当所への忘れ物が発覚した場合は、ご連絡ください。尚、忘れ物保管期間は、1ヵ月です。
1ヵ月経過しても受取にお見えにならない場合は、処分させていただきます。あらかじめ、ご了承ください。

【必要経費】

1 施設利用料

区分	1人分の金額			備考
	日帰り	1泊	2泊	
2歳以下	無料	無料	無料	<u>※減免基準について</u> 義務教育諸学校の教育計画に基づく学校行事に参加する児童及び生徒を引率するもの、生活保護受給世帯や障がい者等が減免の対象となります。
幼児(3歳以上)・小・中学生	200円	400円	800円	
高校生・大学生	600円	1,200円	2,400円	
青年(25歳以下の勤労者)	600円	1,200円	2,400円	
成人	1,075円	2,150円	4,300円	
指導者・引率者	600円	1,200円	2,400円	

「指導者」とは、普段の活動で日常的に指導している方、本所での活動で生活(宿泊)指導を含む全活動を指導する者に限ります。また、成人のみの団体には、「指導者」の区分はありません。

2 食事代

区分	1人分の金額		備考
	通常	幼児	
朝食	540円	400円	<u>※入所日(1日目)の昼食について</u> お弁当等のご持参をお願いしております。 <u>※幼児メニューについて</u> 小学生未満の対象です。
昼食	720円	480円	
夕食	1,040円	520円	

3 シーツ洗濯代

区分	1人分の金額		備考
	1式	200円	
掛布・敷布・枕カバー	1式	200円	使用してなくても、広げてしまうと料金が発生してしまいます。
クリーニング代	掛布団	2,420円	<u>※クリーニング代について</u> 布団、枕等汚してしまった場合、別途クリーニング代が発生する場合があります。
	敷布団	2,310円	
	枕	880円	

4 活動費 ※プログラム一覧をご覧ください。

5 支払方法

(1) 精算時間 事前打合せにてご相談ください。 ※領収書は1団体につき原則1枚です。

※現金または振込み対応です。振込みは、利用後2週間以内、手数料は団体負担にてお願いします。

6 その他

(1) ごみ処理を希望される場合 (燃えるごみ/燃えないごみ 各70ℓ1袋 1,500円)

【利用にあたって】

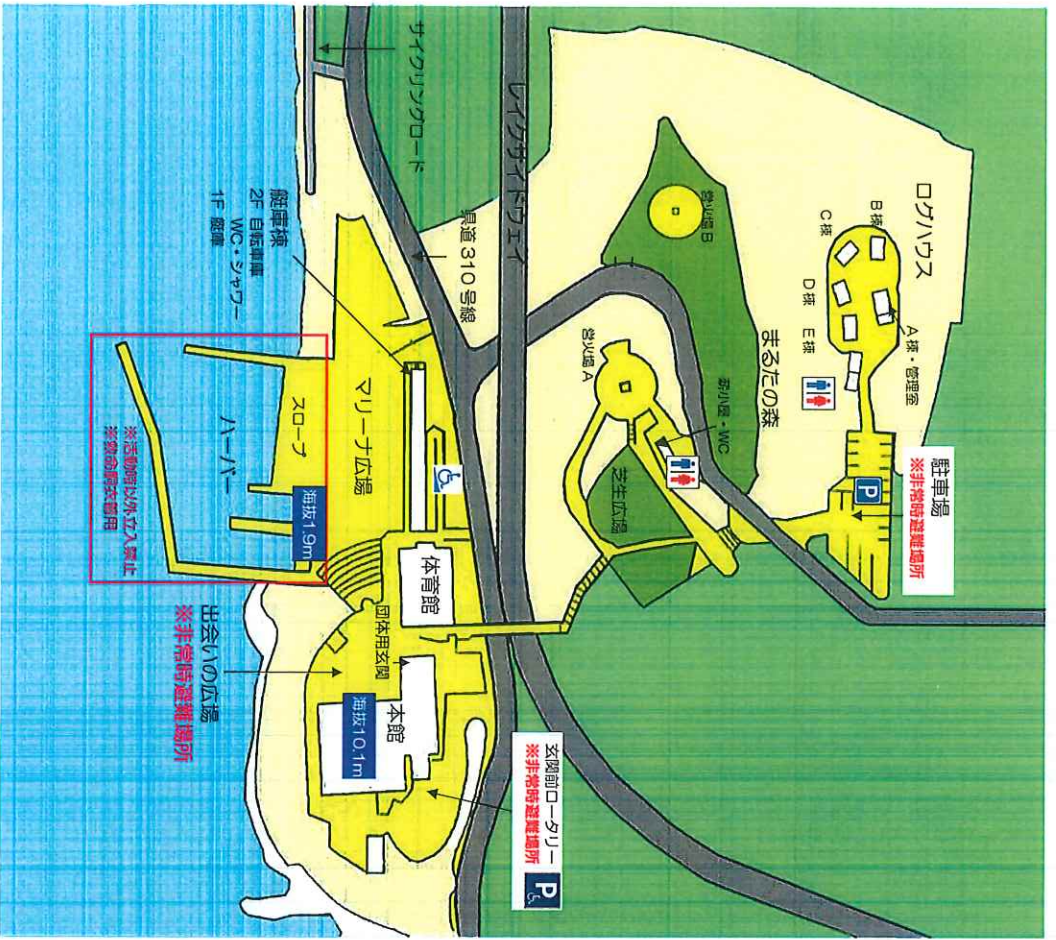
1 各自準備していただく物

洗面用具(ボディークリーム、リンスインシャンプー除く)、パジャマ、タオル、着替え、常備薬、館内シューズ(体育館シューズと兼用可)、保険証、活動に必要なもの等

※プロジェクター、ホワイトボード等の備品を使用する場合は、事前打合せの際にお知らせください。

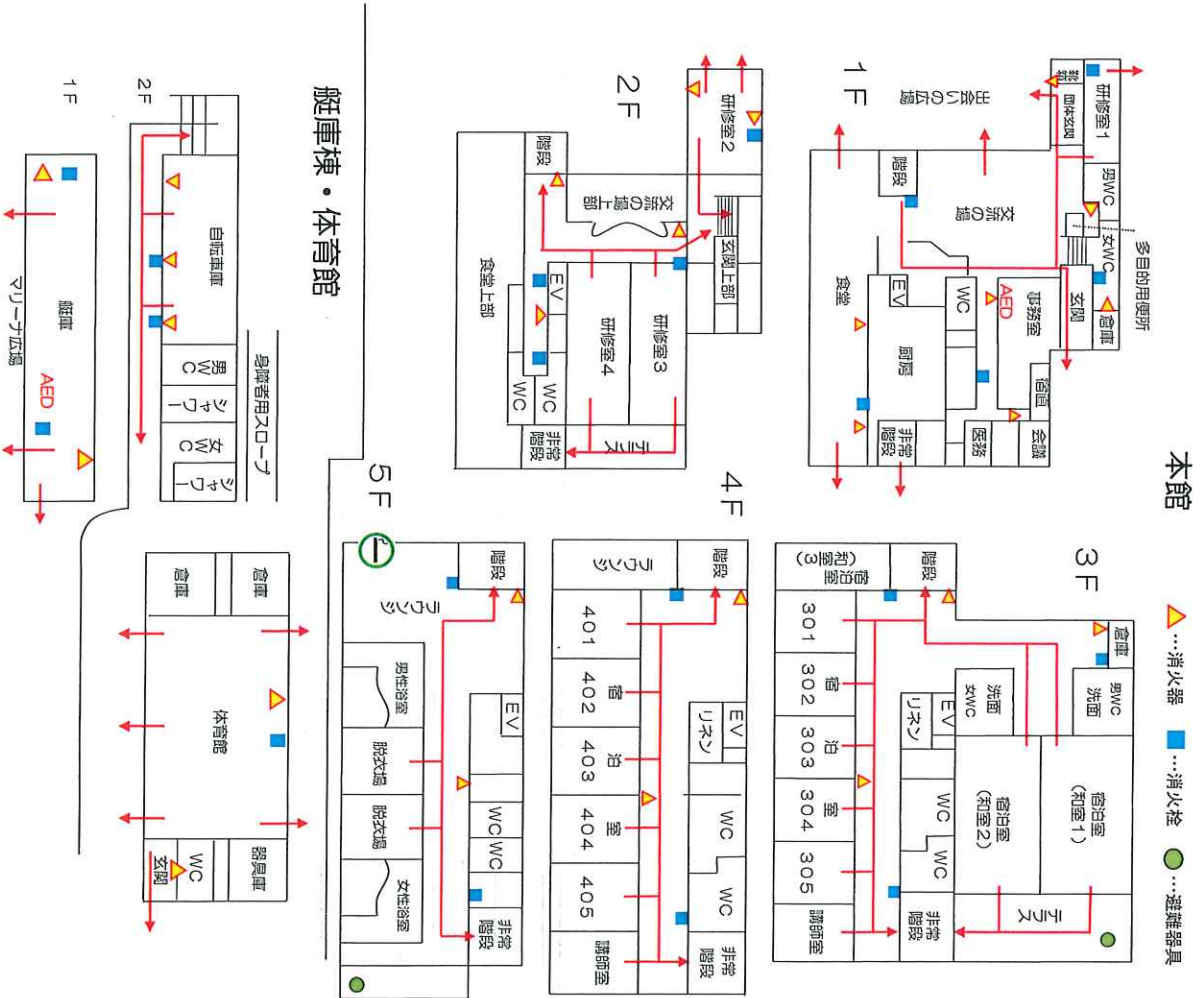
また、青年の家所有の動力船の貸出はできません。

施設配置図 (所内全体図)



施設平面図・防災設備・避難経路 (本館・艇庫・体育館)

→は、避難経路です。入所した際には必ず確認してください。



研修関係施設・設備一覧

施設	設備・備品等	数	定員	備考
交流の場	貴重品ロッカー 図書コーナー 多目的トイレ	1		ダイヤル暗証番号式
事務室	AED	1		車椅子2台
1 医務室	ベッド	1	1	応急用品等 ※所員用
F 食堂	テーブル 椅子	49 196	196	補助椅子使用時233席
研修室1	椅子	80	80	スクリーン：1、ホワイトボード：1、 演台：1
2 研修室2	長机 椅子 グラブドピク	32 100 1	100	スクリーン：1、ホワイトボード：1、 演台：1
F 2 研修室3	長机 椅子 水道 電子ピアノ	16 48 2 1	48	TV：1、DVDプレーヤー：1、 スクリーン：1、ホワイトボード：1、 演台：1
3 研修室4	椅子 アツライトピアノ	8 50	50	防音設備、TV、スクリーン：1、ホワイト ボード：1 ※机は12～16人分
3 宿泊室(和室) 講師室(和室)		2 5	25 10	36畳、ドライヤー 洗面所、ドライヤー 浴室、トイレ、洗面所、TV、ドライヤー ヘルメット、災害時持出用品
F 講師室(洋室)		1	2	浴室、トイレ、洗面所、TV、ドライヤー ヘルメット、災害時持出用品
4 リネン庫		1	10	洗面所、ドライヤー 浴室、トイレ、洗面所、TV、ドライヤー ヘルメット、災害時持出用品
F 5 脱衣室 浴室		2 2	32 32	男女各1室、ドライヤー：各2 男女各1室、シャワー(湯桶腰掛)：各14
F 喫煙コーナー	5F ラウンジテラス			

施設	設備・備品等	数	定員	備考
宿泊棟(指導者) 管理棟 トイレ棟		5 1 1	10 2	トイレ、洗面所、エプロン、ドライヤー トイレ、洗面所、エプロン、ドライヤー
体育館(26m×19m)	バレーボールコート バドミントンコート ボッチャコート インテイクコート キヤンドル用具 卓球台	1 3 3 3 1式 2		軽スポーツ備品各種 (ミニサッカーゴール、タグラグビー等) スクリーン 暗幕※貸出用
ハーバー	ダブル/シングル ローボート	4 20	48 60	12人乗り4艇 3人乗り8艇
1 艇庫	救命胴衣 バケツ 箱メガネ AED	220 40 50 1		大人用100着、小人用100着、幼児用20着
F 2 シャワールーム	脱衣室 シャワー トイレ	2 2 2		男女各1室(男36、女48) 男女各1室(男6、女7) 男女各1室(男8、女7)
F 自転車庫	自転車 ヘルメット	30	30	マウンテンバイク 24インチ：25台 26インチ：5台 (指導者用含む) ※修理等により異なる場合があります。
芝生広場	スチージ	1		
まるたの森		1		テニスコート(8ホール)
営火場		2	100 200	A：電源、照明、水道、スチージ B：電源、水道(まるたの森内)
駐車場		1		ログハウス横：25台、バズ用：4台 ロータリー：身障者専用1台
その他	自動販売機	5		1F 交流の場、2F、4F、5F、体育館横
事務室貸出物品	プロジェクター プリンター CDデッキ DVDプレーヤー	3 4 3 1		※ご利用を希望される場合は打合せの際 にお知らせください。

分野	活動名	プログラム名 (コース名)	概要	料金	人数	備考	
野外活動	ダブルハルカヌー		安全性に優れた12人乗りの大きなカヌーを仲間と協力して浜名湖を漕ぎます。	—	8~44 (1回)	4~10月、3歳以上 ローテーションもできる (要相談)	
	ウォークラリー	神社でポイ ----- 神社スーパー5	コマ地図を頼りにグループごとに指定されたコースを歩き、出題される課題を協力して解決していきます。	—	200	小学4年生以上 ----- 中学生以上	
	ミニウォークラリー	英語で歩こう ----- 日本語で歩こう	コマ地図を頼りにグループごとに指定されたコースを歩き、出題される課題を協力して解決していきます。施設内を歩き抜きます。	—	200	英語・日本語コース併用可 ----- A・Bコース併用可	
	ハイキング	瀬戸	三ヶ日の雄大な自然や景色を五感を使い、楽しみながら歩きます。	—	200	約10km (瀬戸コース短縮可/要相談) ※団体主導	
	サイクリング	瀬戸 ----- 大崎半島	三ヶ日の雄大な自然や景色を五感を使い、楽しみながら自転車をこぎ、浜名湖や猪鼻湖の風を感じながら、自然に融け合います。	— ----- —	※1	11~2月、小学4年生以上 約10km (瀬戸コース短縮可/要相談) ヘルメット着用必須 (持参)	
	ナイトウォーク	約1.5km右回り・左回り	夜の道をグループで歩き、星間とは違った発見をすてしていきます。	—	200	夜光タスキ (貸出)、懐中電灯 (持参)	
	キャンプファイヤー		仲間と火を囲み、ゲームやスタンプなどを通して交流します。また、火の大切さを学びます。	1団体4,000円	200	トーチ棒 (持参)、營火場2箇所あり	
	昆虫カード集め		森の中に隠された木札に昆虫の書かれたカードを見つけ、グループ対抗で得点を競います。	—	200	※団体主導	
	マレットゴルフ		ゴールホールを狙い、できるだけ少ない数でホールインを目指し、打数で競い合います。	—	48	※団体主導	
	まるたアクティブ		課題や指示をグループで協力し、相談してクリアを目指す。グループ対抗で得点を競い合います。	—	200	※団体主導	
	調理体験	ピザ作り		粉から始める生地作りやトッピングなどをグループで協力して、オリジナルピザを作る。また、残席の時間には火起こし体験をして、自分たちで火を起して、焼き上げていきます。	※2	100	サイズ2種類 (M・L) ----- トッピング2種類 (ミックス・カレー)
		バーベキュー		浜名湖を眺めながらバーベキューを準備から片付けまで協力し楽しみ、団体内にて交流します。	※3	40	※団体主導
	水辺活動	釣り体験	魚釣り	手竿やリール竿を使って、ハーバー内にいる魚を釣り上げます。	1竿200円	80	5月中旬~10月、2人1組、 手竿・リール竿 (貸出)、えさ (持参)
かに釣り			石垣の間にえさのついたたこ糸をたらし、かにを釣り上げます。	—	80	5月中旬~10月、えさ・たこ糸 (持参)	
湖岸観察		湖岸の生物観察	箱めがね等を使用し、湖岸の生き物を採取し、観察して、生き物について学びます。	—	200	4~10月 ※団体主導	
		湖岸清掃	浜名湖に漂着したごみや流木を清掃することで、自然を大切にすることを学びます。	—	200	4~10月、単手 (持参) ※団体主導	
ういてまて			自分の命を守るためにどのような対処をしたらよいかを座学と体験を通して学びます。	—	40	6~10月、幼児以上、座学含む	
ローボート			3人乗りの手漕ぎボートをハーバー内で仲間と協力して漕ぎます。	—	24 (1回)	6~10月、小学4年生以上 ローテーションもできる	
いかだ遊び		グループで協力していかだを作り、浜名湖に浮かべる。浜名湖の自然を五感を使って、感じます。	1艇500円	80	6~10月、小学4年生以上 人数は交代乗船の場合		
囲い綱		団体みんなで協力して魚を追い込み、綱を上げて水の中の生き物を採取して、観察する。	—	100	6~10月 ※特別採捕申請により、義務教育諸学校団体の学校行事に限る		
屋内活動	クラフト	ジェルアート	浜名湖で拾った貝殻を使って、カラーサンドで飾り付けを行い、オリジナルの作品を作ります。	1個400円	200	※団体主導 (ジェル入れは所員)	
		フォトフレーム ※オプションあり	フォトフレームに浜名湖でとれた貝殻などを貼り、オリジナルの作品を作ります。 オプションでフォトフレームにもこもこ (紙粘土) を貼り、その上に浜名湖でとれた貝殻などを貼り、オリジナルの作品を作ります。	1個200円 ----- 1個350円	200	※団体主導 ※1団体につき1種選択	
		フォトラリー	写真を見て、その写真が地図上のどこにあるのかをグループで協力して探し、得点を競います。	—	100	幼児以上 ※団体主導	
	ピクトグラムを探せ!	宝箱探し	館内に隠された宝箱をグループで協力して探し、宝箱に入っているスタンプを見つけ出します。	—	100	幼児以上 ※団体主導	
			日本発祥のピクトグラム、館内に隠れているピクトグラムを仲間と協力して見つけ出し、課題を解いていきます。	—	100	小学生以上	
	キャンドルセラモニー		仲間と火を囲み、ゲームやスタンプなどを通して交流します。また、火の大切さを学びます。	1団体600円	200	しろろそく (持参)	
	屋内キャンプファイヤー		仲間と模擬の火を囲み、ゲームやスタンプなどを通して交流します。火を使わず、灯を使う、キャンプファイヤーの室内版です。	1団体600円	200		
手旗信号		先人の船乗りが考えた、声の伝わらない距離での情報伝達の手伝いを学び、練習し、実際に会話します。	—	100	小学4年生以上 ※海洋活動雨天プログラム		
浜名湖プレゼン		クイズなどを通して浜名湖について楽しく学べます。	—	100	3歳以上 ※海洋活動雨天プログラム		
チリメンモンスター		チリメンジャコの中に混ざったモンスターを見つけ、自分だけのカードを作ります。	1人200円	200	※海洋活動雨天プログラム		
ロープワーク		日常に役立つ結び方などを学び、身につけます。	—	100	小学5年生以上 ※海洋活動雨天プログラム		
ポッチャ		簡易版三ヶ日ルールもあり、若者男女一緒に楽しむことができます。	—	60	ポッチャー一式貸出		
まなぼうさい		ハザードマップの見方などの座学や防災グッズ作りなどを通して、防災の知識を身につけます。	体験セット 150円	200	体験セット (炭割り、ビニール袋、水) 1セットにつき3人グループ目安		
ゆる〜いスポーツ		若者男女みんなでひとつになり、協力して楽しく体を動かすことができます。	—	100			

※1 自転車保険加入必須・・・静岡県条例にて加入必須です。活動を行う場合は、必ず団体に加入してください。

マウンテンバイク型/24インチ (25台)、26インチ (5台) (指導者用含む) 合計30台 ※バンク発生時交換用は普通自転車 ※活動ローテーションなし

※2 Mサイズ: 2,000円 (約29cm/2~3人)、Lサイズ: 2,600円 (約35cm/3~4人)、デザートドリンクセット210円

※3 4,500円メニュー (牛ステーキ/豚肩ロース/厚切りハム/まぐろみりん漬け/各種野菜/ライス/ソフトドリンク)

【交通アクセス】



(バスご利用の場合) 浜松駅前バスターミナル 15番乗り場「三ヶ日行」乗車(約70分)・「都筑」下車 徒歩1.2km(約15分)

(電車ご利用の場合) 豊橋方面 天竜浜名湖鉄道「新所原」乗車(30分)・「東都筑下車」 徒歩1.5km(約20分)

(自家用車ご利用の場合) 東名高速道路「三ヶ日IC」から約3.4km(約8分)

(コインランドリーご利用の場合) コインランドリー コスモ都筑店(24時間営業) 浜松市浜名区三ヶ日町都筑 806

【近隣病院案内】

聖隷三方原病院(総合・24時間体制)	☎053-436-1251	浜松市中央区三方原町 3453
市立湖西総合病院(総合・救急外来)	☎053-576-1231	湖西市鷺津 2259-1
クロナギ医院(内科・整形外科・胃腸科)	☎053-524-1000	浜松市浜名区三ヶ日町宇志 34-1
三ヶ日中央外科(内科・外科・胃腸科・小児科)	☎053-524-1481	浜松市浜名区三ヶ日町岡本 823-1
縣医院(内科・小児科)	☎053-525-0120	浜松市浜名区三ヶ日町三ヶ日 653-2
みかえ内科クリニック(内科・呼吸器科・アレルギー科)	☎053-526-0500	浜松市浜名区三ヶ日町都筑 2488-1
浜松市夜間救急(夜20時～朝7時まで)	☎053-455-0099	浜松市中央区伝馬町 311-2 浜松市医師会館

※各医療機関までの交通案内(道路マップ)は事務室・ロビー北側インフォメーションにあります。

※医療ネットしずおか(県内の医療機関・医療情報検索サイト)



静岡県立三ヶ日青年の家

〒431-1402

静岡県浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1

TEL (053) 526-7156

FAX (053) 526-0665

ホームページ <http://www.mikkabi-mfp.jp/>

ブログ <http://mikkabiyc.hamazo.tv/>

Facebook <https://www.facebook.com/mikkabiouthcenter>

Instagram https://www.instagram.com/mikkabi_mfp/

